

# 保証書

持込修理

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

スチームアイロン	品番 YA-C10F1
★お客様お名前 様	
★ご住所 〒	★電話番号 ( ) -
保証期間 ★お買上げ日 年 月 日から 本体……………1年間 (ただし、付属品を除く)	★取扱販売店名、住所、電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
  - イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
  - ロ. お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
  - ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
  - ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載等一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
  - ホ. 本書の提示がない場合。
  - ヘ. 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - ト. 消耗部品の交換 } 等  
仕様変更
- 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「お客様相談室」にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ
-------

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、10ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

## 株式会社ヤマダホールディングス

【お客様相談室】 TEL 0120-258-260 (無料)

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号

受付時間：午前10時～午後9時(元日のみ休日)

Y12

# 取扱説明書

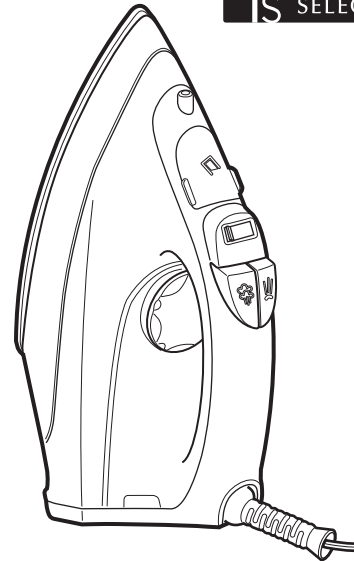
## スチームアイロン 品番 YA-C10F1

一般家庭用  
(業務用としては使用しないでください)

保証書付(裏表紙)

お買上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みの上正しくお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。  
特に1~3ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。  
**This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.**



## もくじ

ページ

安全上のご注意	1~3
使用上のご注意	4
各部のなまえ	5
アイロンかけのコツ	6
使いかた	7~8
お手入れのしかた	9
故障かな?と思ったら	9
愛情点検	9
仕様	10
修理サービスについて	10
保証書	裏表紙

取扱説明書(保証書付)・本体には商品の色記号の表示を省略しています。  
包装箱に表示している品番の( )内の記号が色記号です。



# 安全上のご注意

必ずお守りください

3ページへつづく

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。  
その表示と意味は、次のようになっています。












●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

 <b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 <b>注意</b>	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。




●本文中の絵表示の意味です。

 <b>禁止</b>	○は、してはいけません。「禁止」の内容です。	 一般的な禁止	 分解禁止	 接触禁止
 <b>強制</b>	●は、必ず実行してください。「強制」の内容です。	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	 電源プラグを抜く

## 警告

 電源コードや電源プラグは乱暴に取り扱わない 電源コードまたは、電源プラグを傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせる、束ねて使用する、などをしない。 感電・ショートによる発火の原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。	 子供や不慣れなただけで使用させたり、子供の手の届くところで使用しない、保管しない 感電・やけど・けがの原因となります。
 不安定な場所、燃えやすいものの近くや、本体周囲に熱がこもる環境で使用しない 新聞紙など、燃えやすいものの上や、じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上では使わないでください。火災・やけどの原因となります。	 業務用として使用しない 本製品は家庭用として設計・製造されています。業務用としての使用は、絶対しないでください。
 電源コードや電源プラグが傷ついたり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因となります。	 衣類のアイロンかけ以外に使用しない やけど・けが・発火・火災・故障の原因となります。
 電源コードを本体に巻き付けない 火災・感電・ショートの原因となります。	 アイロンに損傷や水漏れのある場合は使用しない 感電・発火のおそれがあります。
 電源コードを本体に巻き付けない 火災・感電・ショートの原因となります。	 通電したままや使用後、かけ面が熱い状態で放置しない 火災・やけど、周囲のものを変色・変形させる原因となります。
	 本体のすき間や穴にピンや針金などの金属物など、異物を入れない 感電・けが・故障・破損の原因となります。

## 警告

 アイロンの近くで可燃性ガス(ベンジンなど)が発生するものを使用しない 火災の原因となります。	 絶対に改造、分解をしない 改造はしない。また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。 火災・感電・けがの原因となります。修理はお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。
 ぬれた手で本体を操作したり、電源プラグを抜きさししない ショート・感電・けがの原因となります。	 <b>異常・故障時には、ただちに使用を中止する</b> 使用を続けると、発煙・発火・火災・感電・けがのおそれがあります。 <異常・故障例> ●本体が変形したり、異常に熱い。 ●電源コードや電源プラグが変形や、変色・損傷している。 ●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。 ●電源プラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●異常なおいや音、振動がする。 ●ビリビリと電気を感じる。 ※お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」に点検、修理を依頼してください。
 本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない 感電・ショート・発火・故障の原因となります。	 <b>包装用ポリ袋は子供の手の届かない場所に保管する</b> 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして窒息し、死亡の原因となります。
 <b>本製品は必ず屋内で使用する</b> 本製品は屋内用です。屋外でお使いになると故障・破損・けがの原因となります。	 <b>電源は交流100V・定格15Aのコンセントを単独で使用する</b> 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電の原因となります。
 <b>電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込む</b> さし込みが不完全な場合、発煙・発火・火災・感電・ショートの原因となります。	 <b>電源プラグをコンセントにさし込むときは、必ず温度調節ダイヤルを「切」にし、スチーム切り替えレバーを「 (ドライ)」に合わせる</b> 通電時にスチーム穴からスチームや熱湯が噴出し、やけどをするおそれがあります。
 <b>電源プラグは清潔にする</b> 電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。 発煙・発火・火災の原因となります。	 <b>お手入れ、持ち運び、収納の際は、必ず温度調節ダイヤルを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く</b> 感電・やけど・けが・発火・火災・故障の原因となります。
 <b>電源プラグを抜く</b> 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く アイロンから離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。 けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。	 <b>注水・排水時は、電源プラグをコンセントから抜く</b> 感電・火災・やけどの原因となります。
 <b>電源プラグを抜く</b> 電源プラグを抜く 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く 感電・ショート・発火・火災の原因となります。	

# 安全上のご注意

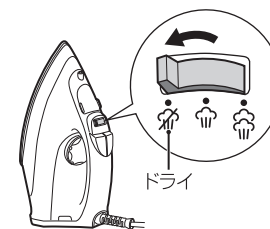
必ずお守りください

## ⚠ 注意

ボタン・ファスナーなどかたいものにアイロンかけをしない かけ面を傷めたり、フッ素コート加工はがれる原因となります。	落としたり、ぶつかけたり、強い衝撃をあてない けが・事故・感電・発火・故障の原因となります。
皮革製品・人工皮革製品やスチームで縮むおそれのある絹や着物などに使用しない	衣類の絵表示より高い温度目盛でアイロンかけをしない 布地を傷めたり、かけ面の汚れの原因となります。
壁や家具の近くで使用しない 本体の熱によって壁面・天井面、家具を傷め、変色・変形の原因となります。	衣類に縫い針などをさしたまま、アイロンかけをしない アイロン内部に入り、ショート・故障の原因となります。
反対方向に持って、アイロンかけをしない 操作ボタンの誤使用などにより、湯漏れやスチームが出てやけどの原因となります。	タンクに水道水以外の液体(ミネラルウォーター、リネンウォーターなどの香料を含んだ液体)を入れない 衣類が汚れたり、故障の原因となります。
熱いスチームに手やひざを触れない アイロン台によってはスチームや湯滴が浸透して、やけどの原因となります。	本体を逆さまにしたり、前後に激しく動かさない 注排水口やスチーム穴から水や熱湯が漏れて衣類が汚れたり、やけどの原因となります。
スチーム穴を人に向けたり、着用したままの服、顔・頭などにスチームをかけない やけどの原因となります。	パワースチームボタンを素早く連続して押さない 2秒間隔より早く押すと湯滴が出て、衣類がぬれたり、やけどの原因となります。
次のような場所では使用しない ● 雨や水しぶきのかかるところ ● 火気の近く ● 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものがあるところ ● 油・油煙が発生するところ ● 油や薬品を使うところ ● 直射日光など、強い紫外線のあたる場所 ● カーペット・ビニール袋・紙・おぼんなどの上 ● 人工大理石のテーブルなどの上	使用中や使用直後しばらくは、かけ面などの高温部に触れない やけどの原因となります。 <b>接触禁止</b>
お手入れを行うときは、必ず電源プラグを抜き、冷えてから行う 高温部に触れると、やけど・けがの原因となります。	本体を置くときは、本体のスタンドを下にして安定したところに立てて置く 毛足の長い敷物や不安定なところに置くと、転倒してやけど・けが・敷物の損傷のおそれがあります。
湿った衣類(霧吹きした衣類)は、「ドライ」でアイロンかけをする 「スチーム」でアイロンかけをすると、急激にかけ面の温度が下がるため、湯滴が出てやけどの原因となります。	電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買い上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。

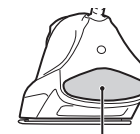
# 使用上のご注意

- はじめてご使用になるときは、においや煙が出ることがありますが、故障ではありません。ご使用にともない出なくなります。
- 市販品のかけ面アタッチメントは使用しないでください。故障の原因となります。
- 目立たない部分でためしかけを行ってください。ベルベット・アクリル・ナイロン・カシミアなどは特にご注意ください。
- 「スチーム」を使用するときは、かけ面の温度が十分に上がってからご使用ください。かけ面(スチーム穴)から水が漏れることがあります。
- スプレーのりは成分にシリコン系が配合されたものを使用し、「ドライ」で仕上げてください。シリコン系が配合されていないのりを使用すると、かけ面にのりが付着して茶色く変色し、すべりが悪くなります。
- アップリケや接着芯などを接着するときは、必ず「あて布」をしてください。スチーム切り替えレバーを「 (ドライ)」に合わせ、温度調節ダイヤルを「高」に合わせて、必ず「あて布」をしてください。説明書が添付されているときは、説明書に従ってください。
- 洗濯した衣類に汚れや洗剤が残っているときは、アイロンの熱を加えると衣類が茶色く変色する場合があります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。
- 本体を置くときは、必ずスチーム切り替えレバーを「 (ドライ)」に合わせ、本体のスタンドを下にして立てて置いてください。注排水口やスチーム穴から水や熱湯が漏れて衣類が汚れたり、やけどの原因となります。
- アイロン通電中はアイロンから離れないでください。火災の原因となります。



## 衣類の絵表示と設定温度

- 布地を傷めないために  
衣類の絵表示がある場合は、絵表示に従ってください。絵表示がない場合は、本体のスタンドに表示されたダイヤルメニューをご参考ください。  
※混紡の場合は、低い方の繊維温度に合わせてください。
- 温度調節ダイヤルを、高い温度から低い温度に設定すると、低い温度になるまで十数分かかる場合があります。  
パイロットランプが一度点灯したあと、再び消灯してからご使用ください。

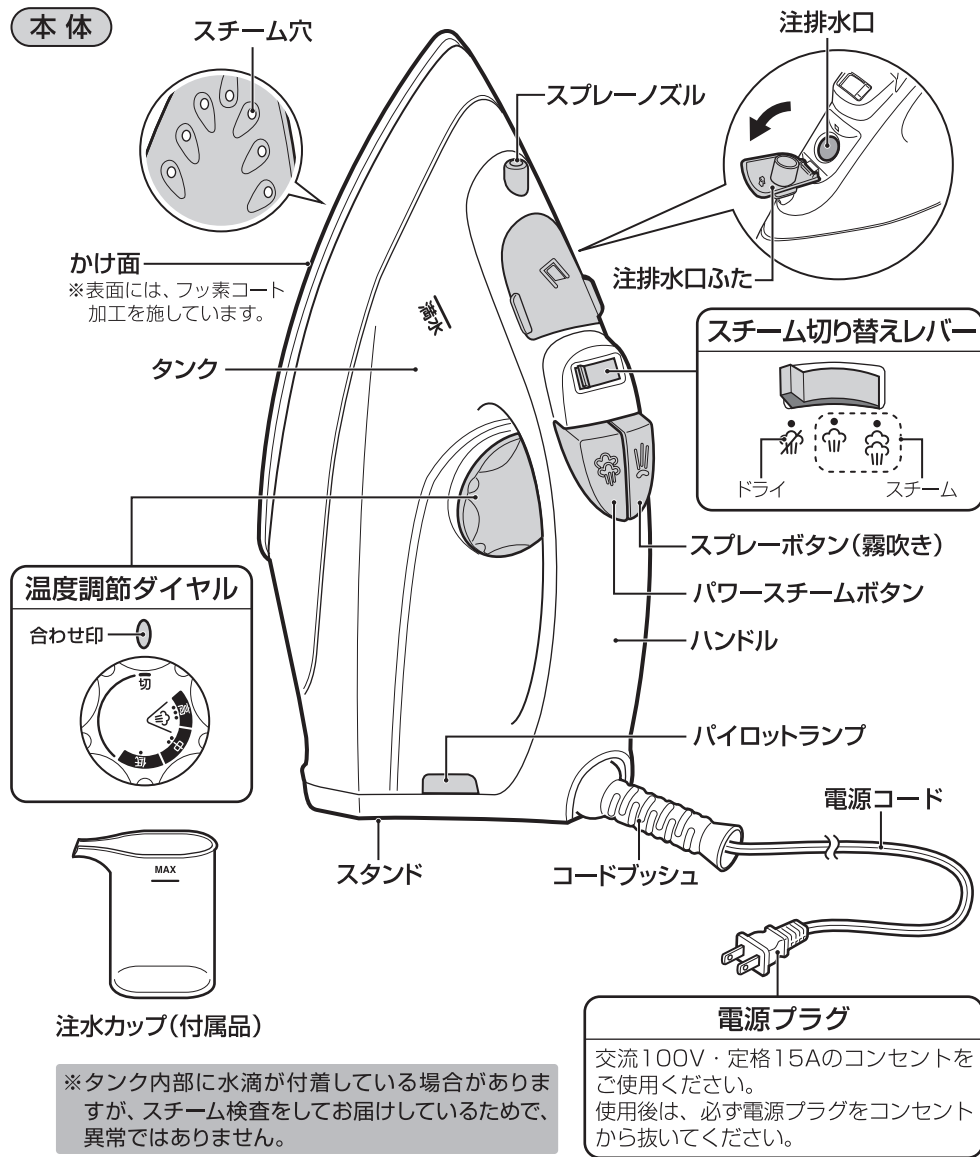


ダイヤルメニュー

絵表示の見かた		温度設定			
	指定された温度で「あて布」をする意味です。	低	中	高	
	指定された温度で布地の裏からかける意味です。	アクリル	絹・毛・ナイロン	綿	
	アイロンかけはできません。	アクリル系	ビニロン・キュプラ	麻	
		ポリウレタン	レーヨン(長繊維)	レーヨン(短繊維)	
		ポリプロピレン	アセテート		
			ポリエステル		
	その他「スチーム禁止」・「スチーム浮かしかけ」などの表示がある場合は、表示に従ってください。	かけ面の温度	約110℃	約150℃	約200℃
		使えるまでの時間	約40秒	約1分	約1分20秒


※使えるまでの時間…室温(20℃)から設定温度になる時間の目安です。

# 各部のなまえ



※タンク内部に水滴が付着している場合がありますが、スチーム検査をしてお届けしているため、異常ではありません。

## ■ アイロンを長持ちさせるために

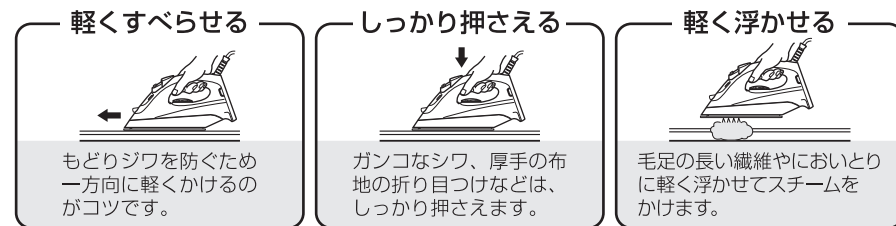
「スチーム」を使用したあとは、通電乾燥をしてください。排水後、注排水口ふたを開けたままスチーム切り替えレバーを「 (ドライ)」に合わせ、温度調節ダイヤルを「高」に合わせて約 5 分間通電して本体内部（気化室）を乾燥します。このとき、タンクの内面に水滴が付着しますが、ご使用に差し支えありません。

# アイロンかけのコツ

洗濯ものが乾いてから、アイロンかけをしましょう。

## アイロンの持ちかた

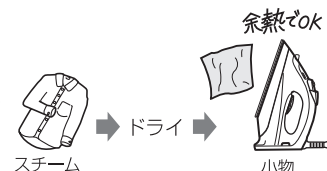
●右手、左手に持ちかえながら両手をうまく使います。



## ワンポイントアドバイス

### ■ アイロンかけは順序よく

●「スチーム」を使用したあとに「ドライ」でアイロンかけをしてください。また、温度設定が低いものから順に高いものをアイロンかけすると時間の節約ができます。ハンカチなどの小物は、使用後の余熱を有効にご利用ください。

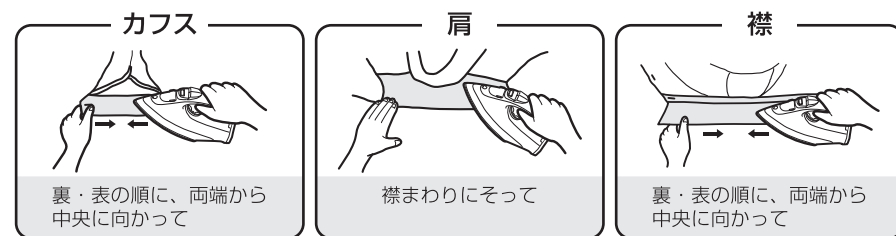


### ■ スプレーのりを使うとき

●洗濯ものがよく乾いてから「ドライ」でアイロンかけをしてください。洗濯ものがよく乾いていないと、かけ面にのりが付着し、すべりが悪くなります。  
●少しかために仕上げたいときはスプレーのり→アイロンかけをくり返します。  
●のりを使用し、かけ面が汚れたときは十分に冷えてからぬれた布で拭いてください。(衣類の汚れ防止のため)  
●スプレーのりは成分にシリコン系が配合されたものを使用し、「ドライ」で仕上げてください。シリコン系が配合されていないのりを使用すると、かけ面にのりが付着して茶色く変色し、すべりが悪くなります。



## ワイシャツにかけるときのコツ



## 知っておいていただきたいこと

### ■ 使用中の音

●内部で「カチ・カチ」と音がすることがあります。これは自動温度調節器（サーモスタット）が作動している音で故障ではありません。

### ■ かけ面のフッ素コート加工

●ボタン・ファスナーなどかたいものにアイロンかけをしないでください。かけ面が傷みます。長い間ご使用になりますと摩耗してアルミ地肌が出る場合がありますが、ご使用に差し支えありません。

### ■ 表面の結露

●「スチーム」を使用すると、アイロンやタンクの表面に水滴が付着することがあります。水滴が多いときは、拭きとってください。

### ■ スチーム噴射時の白い粉について

●スチーム噴射時に白い粉が出ることがありますが、これは水に含まれる鉱物質などが出るもので、異常ではありません。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。

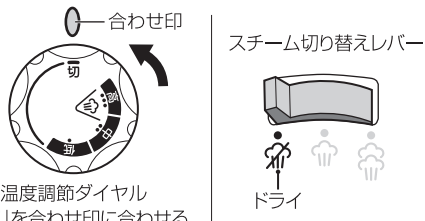
# 使いかた

## 使用上のご注意

- アイロン通電中はアイロンから離れないでください。火災の原因となります。

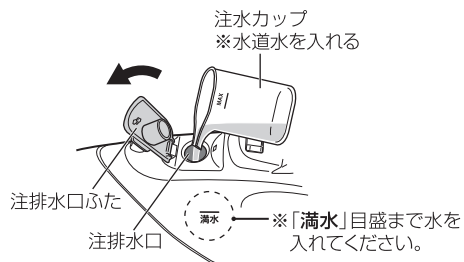
## 1 温度調節ダイヤルを「切」にし、スチーム切り替えレバーを「☀️」(ドライ)に合わせる

(水漏れ防止のため)



## 2 水を注排水口から入れる

- 水を入れるときは、付属の注水カップをご使用ください。
  - 水を入れ終わったら、注排水口ふたを確実に閉じてください。
- ※蒸留水・井戸水・ミネラルウォーターなど水道水以外は入れないでください。
- ※「ドライ」でアイロンかけをするときは、水を入れないでください。



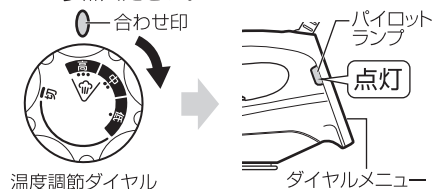
## 使用上のご注意

- 「満水」以上に水を入れないでください。
- 水道の蛇口から直接水を入れないでください。
- 注排水口以外に付着した水滴は、拭きとってください。

## 3 電源プラグをコンセントの奥まで確実にさし込む

## 4 温度調節ダイヤルを布地に適した温度目盛に合わせる

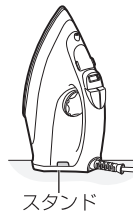
- パイロットランプが点灯し、通電を開始します。
  - 衣類の絵表示がある場合は、絵表示に従ってください。
  - 絵表示がない場合は、本体のスタンドに表示されたダイヤルメニューをご参考ください。
- ※「衣類の絵表示と設定温度(4ページ)」をご参照ください。



●「切」……通電を停止します。
かけ面の温度
●「低・☀️」……約110℃
●「中・☀️」……約150℃
●「高・☀️」……約200℃
スチーム目盛
※「スチーム」を使用するときは、「スチーム目盛(☀️)」の範囲に合わせてください。

## 5 本体のスタンドを下にして、安定したところに立てて置く

- ※ご使用中にアイロンを置くときは、必ず本体のスタンドを下にして立てて置いてください。



## 6 パイロットランプが消灯したら、アイロンをかける

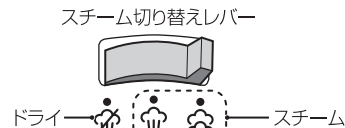
- 待ち時間: 「高」の場合、約1分20秒



## 「スチーム」を使用するときは

### スチーム切り替えレバーを「☀️」または「☀️」に合わせる

- ※「ドライ」でアイロンかけをするときは、「☀️(ドライ)」に合わせてください。



- ☀️(中) … スチームをゆっくり噴射します。薄手の布地や、混紡などを仕上げるとき
- ☀️(強) … スチームをいきおいよく噴射します。厚手の布地・綿・麻などを仕上げるとき

- ※アイロンを水平にしてかけてください。水平にすると、スチーム穴からスチームを噴射します。
- ※スチーム目盛より低い温度の繊維にスチームをかけるときは、温度調節ダイヤルを「スチーム目盛(☀️)」の範囲に合わせ、「あて布」をしてください。

## パワースチームボタンを使用するときは

セーターやスーツをふっくら仕上げるときや、毛製品のシワを伸ばすときなどにご使用ください。

### ① 温度調節ダイヤルを「高」に合わせる

- パイロットランプが点灯し、通電を開始します。
- 設定温度になると、パイロットランプが消灯します。

### ② パワースチームボタンを押し、スチームを噴射する



## 使用上のご注意

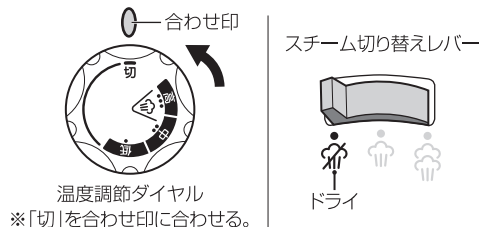
- 「スチーム」を使用するときは、かけ面の温度が十分上がってからご使用ください。かけ面(スチーム穴)から水が漏れることがあります。
- スチームが出にくいときは、パワースチームボタンを2~3回押してください。

## ⚠️ 注意

- パワースチームボタンは素早く連続して押さないでください。2秒間隔より早く押すと湯滴が出て、衣類がぬれたり、やけどの原因となります。

## 7 使用後は、スチーム切り替えレバーを「☀️」(ドライ)にし、温度調節ダイヤルを「切」に合わせる。

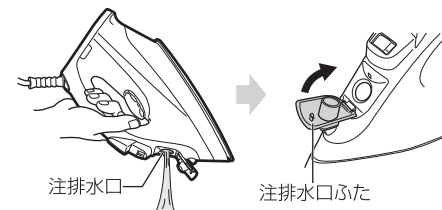
- パイロットランプが消灯し、通電を停止します。



## 8 電源プラグをコンセントから抜く

## 9 注排水口ふたを開き、タンクに残った水を注排水口から捨てる

- 水を捨てるときは、注排水口を下にして捨ててください。
- 水を捨てたあとは、注排水口ふたを閉じてください。



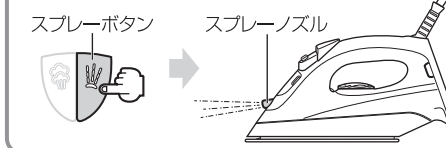
## 使用上のご注意

- 本体が冷えてから排水したときは、スチーム切り替えレバーを「☀️(ドライ)」に合わせ、温度調節ダイヤルを「高」に合わせて約5分間通電してください。
- ※タンク内部の取れない水滴はそのままにしておいてもご使用に差し支えありません。

## スプレー(霧吹き)を使用するときは

布地に霧吹きをするときにご使用ください。  
**アイロンを水平にしてスプレーボタンを押す**

- スプレーノズルから霧吹きを噴射します。



# お手入れのしかた

## △ 注意

●お手入れを行うときは、電源プラグを抜いて、本製品が十分に冷えてから行ってください。

## ハンドル・タンク・かけ面・電源プラグ

- 水を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いてから、乾いた布で拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水でうすめた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布をかたくしぼって拭いたあと、洗剤を拭きとってください。  
※シンナー・ベンジン・漂白剤・研磨剤入り洗剤などは使用しないでください。
- 電源プラグは、乾いた布でホコリ・汚れを拭きとってください。ホコリがたまると、火災の原因となることがあります。



## スチーム穴が詰まった場合

- つまようじなどでゴミを取り除いてください。
- 取り除いたあとは、布地を汚すことがありますので、必ず数分間スチームを噴射してゴミを出してからご使用ください。



# 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをご確認ください。

症状	確認してください	参照ページ
熱くならない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	7
	温度調節ダイヤルが「切」になっていませんか?	7
	布地に合った温度に設定していますか?	4・7
スチームが出ない・少ない	スチーム切り替えレバーは「(☂)」または「(☂)」になっていますか?	8
	タンク内にゴミが入っていませんか? きれいな水に入れ換えてください。	7・8
	スチーム穴にゴミや水アカが詰まっていませんか? パワースチームボタンを2～3回押ししたあと、アイロンを前後に軽くゆすってください。	8・9
布地が焦げる	布地に合った温度に設定していますか?	4・7
	温度調節ダイヤルを「高」から「低」に変えたときは、パイロットランプが一度点灯したあと、再び消灯してから使用していますか?	4
	スチーム目盛りより低い温度の繊維にスチームをかけるときは、「あて布」をしていますか?	8
スチーム穴から水漏れする	温度調節ダイヤルをスチーム目盛りの範囲に設定していますか?	7
	通電直後に使用していませんか? パイロットランプが消灯してから使用してください。	8

点検後、異常がある場合は、お客様ご自身で修理せずにお買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。詳しくは、10ページの「修理サービスについて」をご参照ください。

## 愛情点検 長年ご使用のスチームアイロンの点検を!

	<b>こんな症状はありませんか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本体が変形したり、異常に熱い。</li> <li>●電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。</li> <li>●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。</li> <li>●電源プラグや電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。</li> <li>●異常なおいや音、振動がする。</li> <li>●ビリビリと電気を感ずる。</li> </ul>	<b>こんなときは</b> 使用を中止してください。 故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ずお買上げの販売店に点検をご相談ください。
	<b>こんなことはありませんか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグにホコリやゴミがたまっている。</li> </ul>	<b>ホコリやゴミを取り除いてください。</b>

# 仕様

品名	スチームアイロン	品番	YA-C10F1
電源	交流 100V 50/60Hz	消費電力	1000 W
種類	スチーム(スチーム/パワースチーム)・ドライ・スプレー		
蒸気発生方式	滴下式	かけ面の面積	約 135 cm <sup>2</sup>
温度過昇防止装置	温度ヒューズ	タンク容量	約 160 mL
自動温度調節器	調節範囲 約110℃～200℃	ランプ	パイロットランプ付き
外形寸法	高さ約125×幅約100×長さ約248 mm	質量	約 655 g
電源コードの長さ	約 2 m	付属品	注水カップ

※仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

※この製品は、海外ではご使用になれません。FOR USE IN JAPAN ONLY

# 修理サービスについて

## (1) 保証書

- この製品には、保証書がついています。  
保証書は、お買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みのと、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。  
保証期間は、お買上げ日より本体 1年間です。

## (2) 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は  
内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。  
保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは  
お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にご相談ください。  
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

## (3) 補修性能部品の保有期間

- このスチームアイロンの補修性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後5年です。

## (4) ご使用中心だと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

## (5) 修理サービスについてご不明な場合

- 修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。
- ご転居やご贈答品等でお困りの場合は、株式会社ヤマダホールディングス「お客様相談室」にお問い合わせください。

# 株式会社ヤマダホールディングス

## お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報、保証書にご記入いただいた個人情報は、商品、サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために株式会社ヤマダホールディングスおよび関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内では対応業務を委託する場合、委託先に対しては株式会社ヤマダホールディングスと同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。